

松本にウエディングサロン ザ・ホスピタリティチーム



「多様化するニーズに応えたい」と渡辺利之ゼネラルマネージャー

船坂代表によると、最近では写真だけを撮る「フォト婚」や、公共施設を会場にした人前式、家族だけの食事会など、結婚式や披露宴が多様なほか、式を挙げない人も県内で4割いるという。「式」の敷居を下げ、より多くの人が人生の門出を祝えるよう相談に乗る。

季節ごとの限定プランも展開し、この春は松本市内の桜の名所で二人の記念写真を撮るプラン（ドレス、タキシード代込みで1カット4万9800円）を5組に提供する。

同チームは設立5年目で、以前は笹賀に事務所を構えていた。今回はサロンのほかセミナールームを併設した。「人生の新スタートや、親御さんへの感謝を伝えるきっかけとしてお手伝いできればうれしい」と船坂代表。

ホスピタリティーやブライダルに関する教育、研修、コンサルティングと、ウエディングプランナー事業を行う「ザ・ホスピタリティチーム」（船坂光弘代表）が、松本市島立

の長野道松本インター近くに、ウエディングサロンを開いた。多様化するウエディングのニーズに対しさまざまな情報発信をするほか、適切なプランを案内する。